

フードドライブ始めました

10月22日、道の駅たがみ情報発信施設を会場に、フードドライブを実施しました。

「フードドライブ」とは、家庭や企業で余っている食品を持ち寄り、それらをまとめてフードバンクや福祉団体などに寄付するボランティア活動です。SDGsの17の目標のうち、目標2「飢餓をゼロに」と目標12「つくる責任、つかう責任」にも大きく貢献しています。

この日は、今にも雨が降り出しそうな空模様でしたが、午前中から次々と食品をお持ちいただきました。道の駅に立ち寄った方から「フードドライブに関心はあったけれども、どこに持っていけばよいか分からなかった。今度持ってくるね。」と温かい言葉もいただきました。このように、フードドライブをきっかけに、また田上町を訪れてくれる方もいらっしゃるるので、交流人口の拡大にも結びつく取り組みも考えていきたいと思えます。

午後4時30分まで受け付けた結果、米4袋（120kg）とコンテナ2箱分の食品をご寄付いただきました。ご寄付いただいた食品は、全てフードバンクかも・たがみ、新潟県フードバンク連絡協議会へお渡しし、団体を通じて必要な方に配付されます。

今後も月2回、第2・第4日曜日に道の駅たがみ情報発信施設で実施します。ご家庭や企業で余っている食品をご寄付くださいますよう、ご協力をお願いします。

令和4年10月28日

田上町長 佐野恒雄

